

◆KASSAI e-learning モジュールの使用法研修◆

プロジェクト対象3州（ルアンダ州・ウアンボ州・ベンゲラ州）の州・市保健局職員を対象に、KASSAI の母子健康手帳 e-learning モジュールの使用法に関する研修を実施しました。講師は、2月に実施した国家公衆衛生局職員対象の指導者研修を受講した Dr. Paula と Dr. Márcia が務めました。研修では、プロジェクトで作成した「KASSAI e-learning ガイド」を用いて、KASSAI の登録方法等に関する説明を行いました。参加者の方々の中には、e-learning を初めて使用する方もいて、操作方法に戸惑う方もいましたが、「ガイド」に沿って丁寧に説明し、全員が登録・プレテストを完了しました。

対象	参加人数	研修回数
ルアンダ州・市保健局職員	34名	2回
ウアンボ州・市保健局職員	26名	2回
ベンゲラ州・市保健局職員	26名	2回

そして、3月30日には、ダヴィ・ベルナディノ小児病院の医師・看護師を対象とした KASSAI 研修も行いました。

KASSAI を使用することにより、研修内容の質の維持や、母子健康手帳の内容についての反復学習が可能になります。そして、研修実施のコスト削減にも繋がり、母子健康手帳の全国展開に貢献するツールとしても大きく期待されています。今後は、これまでの KASSAI 研修に参加した国家公衆衛生局／州・市保健局／小児病院の職員から、他の保健スタッフへ登録・使用方法が伝授され、活用の拡大が見込まれています。



ルアンダ州
プレテストの受講



ウアンボ州
KASSAI の登録方法



ベンゲラ州
「KASSAI とは」についての導入説明

母子健康手帳委員会の実施 《全国展開戦略の承認と今後の委員会活動》

2022年3月4日に母子健康手帳委員会を実施しました。国家公衆衛生局とプロジェクトで策定した母子健康手帳の「全国展開戦略」について、最終確認を行い、承認されました。また、これまでのプロジェクトでの活動報告や、委員会が果たす今後の役割を確認しました。プロジェクト終了後の母子健康手帳委員会の開催については、3カ月に1回の頻度で定期開催されている既存のリプロダクティブヘルス部会の会合の機会が利用されることとなりました。

